



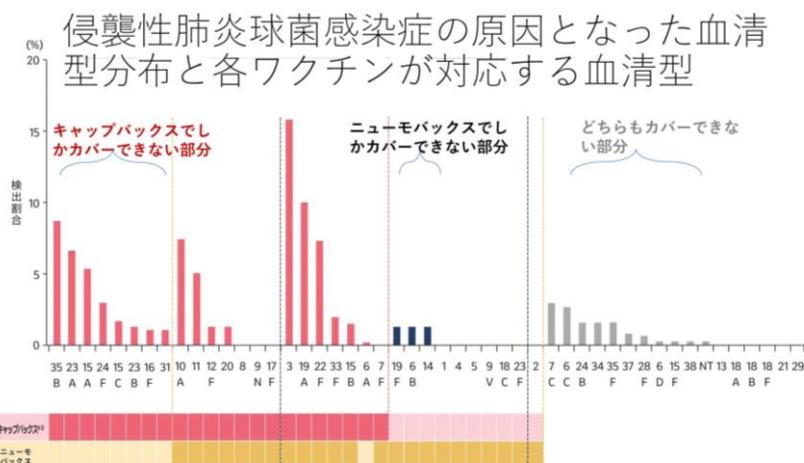
横浜さかえ内科通信

新しい肺炎球菌ワクチンのご紹介

肺炎は日本人の死因の第5位を占める重要な疾患であり、その約95%が65歳以上の高齢者で発症しています。なかでも、肺炎の原因菌として最も多いのが「肺炎球菌」です。2025年10月末から、この肺炎球菌による感染症を予防する新しいワクチン「キヤップバツクス」の接種が開始され、当院で取り扱いを始めました。ご紹介します。

■キヤツ。バツクスワ クチンの特徴

髄膜炎など、命に関わる合併症を引き起こす「侵襲性肺炎球菌感染症」です。6歳以上の高齢者や、心臓病・糖尿病・慢性肺疾患・腎臓病などの基礎疾患をお持ちの方は、発症リスクが高いうことが知られています。



同委員会が発表した最新の見解では、「二ユーモバックス接種後にキヤツバックスを追加接種した場合、それ以後の二ユーモバックスの5年ごとの再接種は不要」とされていきます。つまり、これまで公費などで二ユーモバックスを接種された方も、キヤツプバックスを1回追加接種することで、その後は5年ごとにワクチンを繰り返し接種する必要があります。なくなるということでお、二ユーモバックスとキヤツプバックスの接種には、1年以上の間隔を空ける必要があります。

■最近の学会推奨
2025年9月に、日本
ます（左図参照。ちなみに、
ユーモバックスの力）

■最近の学会推奨

■肺炎球菌とは

肺炎球菌とよ

肺炎球菌には約100種類、「血清型」が存在し、ワクチンが予防できる範囲の種類と数によつて異なります。「キヤップバックス」は、成人の肺炎球菌感染症予防に特化して開発された21価肺炎球菌結合型ワクチンです。これは、従来のワクチンでは対応できなかつた新しい血清型を含むため、侵襲性肺炎球菌感染症の原因として 알려져います。80%を力バーザしてい

 横浜さかえ内科
SAKESTA近くの
本郷台駅前メディカルモール
〒247-0007
横浜市栄区小菅ケ谷1-5-1-A
パークホームズ横浜本郷台そば
JR本郷台駅徒歩3分
電話 045-897-5515